

第78号
2024.2.1

シリーズ
ムチューーティト美郷中

チーム心ひとつに!
『男子卓球部』

詳細は14ページ



議会だより



議会トップページへ

- 2ページ 美郷町議会のあゆみ
- 10ページ バス乗降所に防犯灯
- 11ページ 溪太郎の工事を確認



20th anniversary years

11月1日に美郷町20周年



現在の議員数は16人



美郷町議会のあゆみ

ミライ サキホコレ トコシエニ

平成16年	11月 美郷町誕生、在任特例で議員48人 初議会で初代議長に後松一成氏、総務・教育民生・産業建設の3常任委員会「議会だより」創刊号発行
平成17年	12月 初定例会（旧町村の未執行額から予算を調整）
平成18年	2月 3月定例会（新年度予算が成立、旧町村の決算を認定） 6月 町議会議員一般選挙（定数22）に31人が立候補、投票率は86・83% 10月 初議会で2代目議長に伊藤福章氏
平成19年	2月 「議会だより」第6号発行、「キラリ美郷人（みさとにん）」を開始 6月 公共施設などを視察し状況等を意見書にまとめて町に提出（翌年度も実施） 10月 「住民と議会との懇談会」を初開催（県内初の取り組み）
平成20年	2月 18年度全国優良町村議会として表彰① 4月 本会議と常任委員会の日当を廃止 9月 「議会だより」15号発行、20年度町村議会広報全国コンクールで入選②
平成21年	9月 定数条例を改正し18人に 11月 町議会議員補欠選挙（欠員1）に2人が立候補
平成22年	4月 「議会だより」19号発行、21年度町村議会広報全国コンクールで優秀賞③ 9月 町議会議員一般選挙（定数18）に20人が立候補、投票率は81・23% 10月 初議会で3代目議長に高橋猛氏
平成23年	4月 「議会だより」22号発行、「キラリ美郷人」を31号まで学校紹介コーナーに 12月 議会議員の政治倫理に関する条例を制定 3月 東日本大震災の被災者に議員一同で見舞金 「議会だより」27号発行、23年度町村議会広報全国コンクールで優秀賞④



③ 議会だより19号の見開きページ、驚きの黒背景



② 議会だより15号の表紙、元気あふれる良い写真



① 「住民と議会との懇談会」などの取り組みが評価



年頭のあいさつ

美郷町議会議長

森 元 淑 雄

新年おめでとうございます。

令和五年は、七月の大雨に始まり、八月の猛暑により住宅や農業への大打撃といった、正に気候変動が生んだ負の連鎖の年であつたよう思います。加えて、人間の生活圏にまで及ぶクマの異常出没がありました。今後も予想されるため、対策をしっかりと図つていかなければと思うところです。

明けた令和六年は、美郷町も合併二十周年を迎えます。この間の人口は、二万四千人から一万七千人へと減少し、この先も加速することが予想されます。本議会としては、こうした状況を踏まえ、次期改選時の定数を十四人と定めました。議会基本条例は、制定に向けて大詰めを迎えるところであります。「チーム美郷町議会」の名の下に、全議員が一丸となり、全町民の立場になって考え、確実にそれを実行できる議会を目指していく所存です。

何卒、本年も宜しくお願い申し上げます。

9月 定数条例を改正し14人に



⑥議会だより61号の表紙、今回号より2巡目に突入



⑨議会だより46号の表紙、4年間に14家族が登場



⑭議会だより27号の表紙、入学式の写真で3度目の受賞

令和5年

2月 「議会だより」70号発行、「ムチューーデント美郷中」の撮影を六郷高校写真部に委託
12月 議員有志がウクライナ国民へ支援金
議員6人が美郷中学校で生徒とパネル討論

令和4年

11月 町議会議員補欠選挙（欠員1）に2人が立候補

令和3年

9月 町議会議員一般選挙（定数16）に17人が立候補、投票率は66・23%
10月 初議会で6代目議長に森元淑雄氏、総務産業・教育民生・議会広報の3常任委員会

令和2年

11月 「議会だより」61号発行、「ムチューーデント美郷中」を開始⑥

令和1年

9月 町議会議員一般選挙（定数16）に17人が立候補、投票率は67・03%
10月 初議会で5代目議長に濱谷俊二氏
11月 「議会だより」53号発行、「キラリ美郷」に名称変更し「活動する団体」に焦点

平成29年

1月 「議会だより」46号発行、「みさとの大家族」を開始⑤
3月 初予算を特別委員会で審査する方式に変更
5月 熊本地震の被災者に議員一同で見舞金
6月 定数条例を改正し16人に

平成28年

9月 決算を特別委員会で審査する方式に変更
11月 団体（商工会青年部など）との意見交換会を初開催

平成27年

4月 議会運営・広報の両委員会も日当を廃止
9月 町議会議員一般選挙（定数18）に20人が立候補、投票率は77・81%
10月 初議会で議長に高橋猛氏（2期連続）、総務・教育民生・産業建設・議会広報の4常任委員会

平成25年

美郷町になつてから選挙を経て議員になつた人は33人いるよ。当選時の年齢は、最年少が29歳、最年長が76歳だよ。



物価高騰への支援策を計上

令和5年度補正予算

会計名	補正総額	補正後累計
一般会計	1億9068万円	136億9942万円
国民健康保険特別会計	26万円	22億2528万円
後期高齢者医療特別会計	△105万円	2億4144万円
水道事業会計	収益的支出	76万円
	資本的収入	22万円
	資本的支出	299万円



改修する道の駅の加工所

補正予算の追加提案分を含む案件14件を審議し、全て原案のとおり可決しました。発議1件を可決、陳情は7件中4件を採択し、関係機関に意見書を提出しました。

12月定例会

一般会計補正予算(主な事業)

低所得世帯に灯油購入費を補助

社会福祉施設等に食材料費と光熱費を補助

製造業者に光熱費を補助

6次産業化施設の整備に補助

道の駅共同加工所の改修

加工所の一部を漬物共同加工所として利用するための改修工事と施設用備品（業務用冷蔵庫、真空包装機）の購入



まちの声

木村 和男さん
(中関)

●加工施設を利用したい

食品衛生法の改正により、農産物の加工品を自宅で作るとなれば、衛生基準を満たす専用の作業場を設けなければならぬので、加工施設ができる利用したいです。

“生薬の里 美郷”構想を推進

薬樹の森健康公園内の樹木剪定等を委託、生薬育苗用ハウスと受変電設備の改修、出荷調整施設の改修と機械設備の購入

安楽寺地区の宅地開発設計を委託

防犯灯5基を設置

スクールバス乗降所付近の2箇所と、地域から要望のあつた3箇所に、防犯灯を設置

(10ページに関連の内容)



名水市場湧太郎2階多目的スペース（小）の
完成イメージ

条例など（主なもの）

●美郷町議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部改正

議会の会議に出席時の交通費を費用弁償として支給する。

賛成討論

（高橋邦武議員）

地方自治法の規定に基づいており、美郷町職員等と同じ取り扱いになるため、本議案に賛成する。

陳情

●多目的スペース（小）の一席利用が有料になつている理由は。

答 静かな空間という付加価値を提供するため。

問 学生が利用する場合に減免できないか。
答 実際の運用の中で、町の方々が使いやすいように利用料金を検討していく。

陳情

●辺野古新基地建設の断念と日米地位協定の改定、及び安全保障による米軍基地が必要であるならば全国で平等に負担するよう求める意見書の提出に関する陳情

不採択

●美郷町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

採択

●美郷町名水市場湧太郎の設置及び管理に関する条例の一部改正

人事

美郷町教育委員会委員

次の方の任命に同意しました。（再任）

■熊谷 文善氏（土崎）

発議

○秋田県に対して「子どもの医療費助成を中学から高校卒業まで引き上げること」を求める意見書提出の陳情書

森林環境譲与税の基準の見直しを求める意見書の提出について

可決

○年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情

総務産業常任委員長報告

「年金制度自体が時代の変化に対応できなくなってきたとの認識から、見直しが必要」「外国人の再入国がこれから増えてきて、地方財政に負担がでてくるとなれば問題だ」などの意見があり、採択すべきものとした。

委員長報告への反対討論（泉美和子議員）

外国人労働者が日本から出国する場合、年金の脱退一時金を請求することは当然の権利だ。今後は社会保障協定の締結国を増やしていくことが必要であり、賛成できない。

趣旨採択

- 国民のいのちと健康を守るため、政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求めるため国に意見書提出を求める陳情
- 書提出を求める陳情

- 健康保険証廃止の中止について国に意見書提出を求める陳情

採決結果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
議員名	熊谷隆一	村田正薰	鈴木洋春	藤原春	高山茂	高橋邦	深澤均	伊藤福	高橋正和	泉美和子	深沢義一	熊谷良夫	滝谷俊二	長谷川幸子	鈴木良勝	森元淑雄	
◎令和5年第10回議会定例会（12/14）																	○：賛成 ●：反対
陳情第27号 国民のいのちと健康を守るため、政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求めるため国に意見書提出を求める陳情																	▶陳情第27号は、趣旨採択（※）について諮りました。
	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	趣旨採択
陳情第28号 健康保険証廃止の中止について国に意見書提出を求める陳情																	▶陳情第28号は、趣旨採択（※）について諮りました。
	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
陳情第31号 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情																	採択
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	

※「趣旨採択」とは、願意については充分に理解できるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に採られる請願・陳情に対しての決定方法をいい、意見書の提出はありません。

一般質問

12月13日の本会議では、5人の議員が一般質問を行いました。
質問・答弁の内容を要約してお伝えします。

質問者

深澤 均 議員

熊谷 良夫 議員

高橋 邦武 議員

泉 美和子 議員

長谷川幸子 議員

◇今年の猛暑と今後の対策について

◇クマ被害と今後の対策について

◇あきたこまちRについて

◇子ども・子育ての支援強化について

◇3歳未満児の保育料無償化を

◇障がい者の移動や暮らしの利便性の向上について

◇不登校児を持つ親への支援について

◇暑さに備えた災害対策について

◇学校や園の安全確保について

一般質問とは？

年4回の議会定例会で行われる、行財政全般にわたる議員主導の政策論議です。

問
熱中症への対策は
答
猛暑への対策は
熱中症の注意喚起に努める



深澤 均 議員

議員 令和5年は予想を超えた猛暑であったが、熱中症警戒アラートの例年比較は、健康や農業などの被害状況と今後の対応・対策を伺う。

町長

熱中症警戒アラートは、令和4年の0回に対し、令和5年は17回の発表があった。熱中症の疑われる救急搬送が18件あり、お一人が亡くなっている。

農業被害では、大曲仙北管内の
一等米比率は10月末で14%と大幅
低下し、収量は571kgで、3%
程の減収見込みとなっている。
今後の健康対策では、熱中症が

死に至る可能性のある危険な病気であることを踏まえ、注意喚起に努める。

クマ対策に電気柵を



クマ対策の電気柵

【他の質問「暑さに備えた災害対策」「学校や園の安全確保」】



くまがい よしお 熊谷 良夫 議員

問 あきたこまちRの
風評被害防止を

答 理解促進に努める

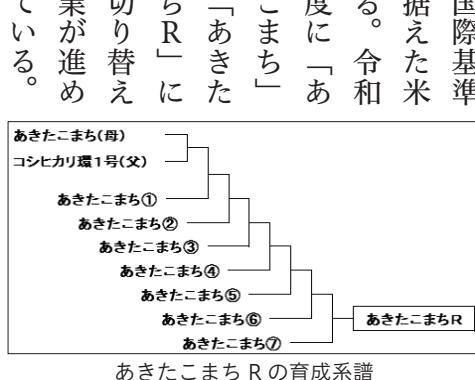
議員 県が導入を進めている米の新品种「あきたこまちR」は、県民にまだ理解されていない。県民が知らないうちに、間違った情報が発信されれば、拡散し、風評被害となる。

「交配育種による米」であり、「放射線育種による米」ではないなど、正確で具体的な説明が必要だが、どう考えているか。

町長 「あきたこまちR」は、カドミウム吸収性が極めて低い「コシヒカリ環1号」を「あきたこまち」に交配し、その後、選抜を繰り返しながら「あきたこまち」を

「交配育種による米」ではないなど、正確で具体的な説明が必要だが、どう考えているか。

町長 「あきたこまちR」は、カドミウム吸収性が極めて低い「コシヒカリ環1号」を「あきたこまち」に交配し、その後、選抜を繰り返しながら「あきたこまち」を



7回戻し交配してできた品種で、カドミウム低吸収性を持つ以外は、出穂期、成熟期、収量、品質、食味などの特性は「あきたこまち」と同等となっている。カドミウムとヒ素の同時低減を可能にし、国際基準を見据えた米である。令和7年度に「あきたこまち」から「あきたこまちR」に全面切り替えの作業が進められている。

町では、安全な米の供給、輸出拡大、農家の負担軽減の観点から

大仙市、仙北市、県仙北地域振興局、JA秋田おばこなどとサポートチームを組織し、生産現場での不安や疑問の解消に努めている。消費者に対しても、美郷フェス

タでリーフレットを配布し、町ホームページで情報掲載先を紹介している。引き続き、町民の理解促進に努めていく。

議員 県は全国で最も手厚い内容で保育料の助成を行い、6市町村では全ての子どもの保育料を無償化している。町も助成制度を見直し、子育て家庭の経済的な負担を軽減できないか。

町長 県内市町村の取り組み状況を踏まえ、少しでも少子化に歯止めをかけるため、子育て支援施策の強化を図っていく。

議員 令和6年度から全ての子どもの保育料無償化と、施設を利用しない子どもに対する保護者支援について、実施する方向で検討を進めている。

町長 「他の質問「こども家庭センター」の新年度設置」】



たかはし くにたけ 高橋 邦武 議員

問 保育料無償化の
対象年齢拡大を

答 全年齢で無償化を実施する方向

議員 町は子ども子育て支援拠点施設整備基本構想を策定し、旧六郷公民館跡地に約800㎡の施設の建設を予定している。

町長 子育て中の保護者や児童福祉関係者などの意見を踏まえた進め方に留意しており、整備基本構想を町ホームページで公開し、町民の認知度向上に努めている。

事業費と財源は、概要がまとまった段階で議会に説明するとともに、町民に広く伝えていく。

町長 名称については、施設の利用開始時期を見据え、しかるべき時期に公募を行い、決定していく。



施設整備予定地

子ども用屋内施設新築に向けて



いすみ みわ こ 美和子 議員

ひきこもりの人の現状と対応は

議員 引きこもりの人や家族の支援に役立てるため、厚生労働省が初のマニュアルを策定し、令和6年度中の完成をめざしている。ひきこもりの長期化と高齢化が進み、「8050問題」が深刻になっており、多様なニーズに対応できるよう自治体の相談窓口などでの活用を想定している。

問 0～2歳児の保育料の完全無償化を
答 令和6年度に実施する方向

議員 物価高騰が町民の暮らしを直撃している。子育て世帯の経済的負担を軽減し、子どもを産み育てやすい環境づくりをさらに推進するため、3歳未満児（0歳～2歳）の保育料を所得制限のない完全無償化にするべきでないか。

町長 子育て支援策の強化を図ることで少子化に少しでも歯止めをかけていきたい。

令和6年度から全ての子どもの保育料無償化と、施設を利用しない子どもに対する保護者支援について、実施する方向で検討を進めている。

現状と対応、課題と今後の対策について伺う。

町や社会福祉協議会、民生児童委員協議会、県などの自立支援機関が連携してプラットフォームを設置し、対象者の状況把握に努めているが、踏み込んだ実態把握は難しい。今後もこうしたネットワークのもとで、地道にできる範囲の把握に努めていく。

相談窓口について、町広報で県ひきこもり相談支援センターを紹介するなど、周知に努めている。引き続き、相談窓口の紹介回数を増やしていく。



はせ がわ こ 幸子 議員

問 障害者手帳アプリの導入促進を
答 周知に努め、体制を整える

議員 「ミライロ ID」は、スマートフォンに障害者手帳を登録できるアプリである。画面の表示

で本人確認ができ、医療費や公共交通機関等の割引が受けられるほか、電子クーポンの提供や外出時の不安軽減になる情報等が得られる。

障がい者の身体、心理的負担の軽減につながる「ミライロ ID」を導入してはどうか。

町長 割引制度が必要な町施設や内容などを整理し、必要な施設で検討する。その後、「ミライロ ID」

議員 不登校児の親が相互交流できる「親の会」の設置や、フリースクールなどの学習機会への助成が必要ではないか。

教育長 現在、「親の会」の設置はないが、他市町村の動向を踏まえ検討していく。

本町児童・生徒が利用しているフリースクールなど3施設の利用料等は、全て無料となっている。現時点では、助成について考えていない。



ミライロ ID の画面

D の周知に努め、アプリ提示を受けられる体制を整えていく。

不登校児を持つ親への支援は

第9回臨時会（令和5年11月30日）

承認1件、議案8件を審議し、全員賛成で可決しました。

一般会計に、専決処分した有害鳥獣駆除にかかる費用の145万円と、他に2億5669万6千円を追加し、予算総額を135億873万9千円としました。主な事業は、次のとおり。

- ・エネルギー・食料品等価格高騰支援事業として、住民税非課税世帯に7万円、他の世帯に6千円の生活応援券を給付。
- ・水稻生産資材高騰対策支援事業補助金の追加として、令和5年度主食用米の作付面積から、自給的農家の面積基準相当分（30a）を除いた面積に、1千円を乗じた額を交付。

問 自給的農家の面積基準30aを除くとあるが、広すぎるのではないか。大仙市は基準なし、仙北市は10aである。

答 国の政策等との整合性を考え30aとしたが、今後の参考としたい。

役場の仕事を、調べ隊!
所管事務調査

教育民生常任委員会

令和5年11月1日

◎スクールバス乗降所付近の防犯灯の設置状況は（住民生活課）

調査内容

○暗い時間帯の安全確保のため、全てのスクールバス乗降所に防犯灯が設置されているか調査した。

説明

- スクールバス乗降所として、夏期は147箇所、冬期は160箇所程度が設置されている。
- 年度初めに乗降所が確定するので、教育委員会に場所が変わっていないかなどを確認し、防犯灯の設置状況を調査している。

町内の防犯灯の設置状況（令和4年度末）

種類	設置数	比率
LED	2,086基	73.0%
無電極ランプ灯	723基	25.3%
その他（水銀灯等）	50基	1.7%
合計	2,859基	100%

防犯灯の設置

行政協力員、自治会長、町内会長、各種団体（PTA等）などからの申請を受けて行う。

ミサトをアップデート GOOD!

12月補正予算で設置



本田



菅谷地

意見

- 乗降所から家までの暗い場所や明るさが足りない場所については、行政協力員や自治会長等の意見をもらって確認してほしい。
- 冬期に追加される乗降所についても、防犯灯の設置状況を調査してほしい。

役場の仕事を、調べ隊！
所管事務調査

総務産業常任委員会

令和5年11月10日

○転作への取り組み支援状況は（農政課）

調査内容



○町で推進する作物の取り組み状況と、5年水張りルールの具体化への対応等について調査した。

説明

- 美郷ブランド作物のセリ、レンコン、美郷雪華、それぞれの勉強会や現地研修会を年2回ほど行っている。作付面積は少しづつ拡大している。
- 畑地化推進事業についての問い合わせが度々きており、具体的な取りまとめを考えている。
- 水張りルールについては、畑地化により耕作放棄地が増える要素があるため、必要に応じた説明会の開催を考えている。

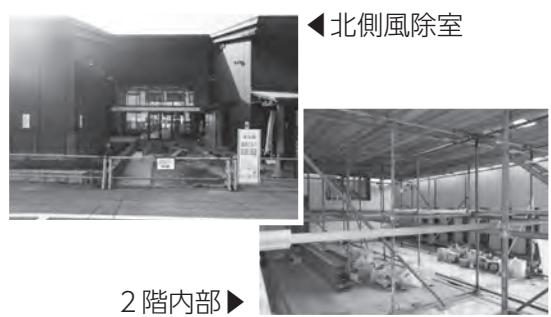
意見

- 美郷推進作物の産地化形成、美郷ブランド作物のブランド力アップなど、なお一層の取り組み支援を進めてほしい。
- 水張りルールについては、意向調査をした上で具体的な個別の対応により、耕作放棄地が出ないよう対策を練ってほしい。

○名水市場湧太郎と観光案内休憩所の工事の状況は（商工観光交流課）

名水市場湧太郎

- ・南北の入口に風除室を設置。
- ・水文館1階：多目的スペースに改修。部屋と廊下を一体化した開放的な空間に整備。
- ・水文館2階：カジュアルな会議やワーキングスペースとしても利用できるような空間に整備。



- 南北出入口への風除室設置の基礎工事が完了。
- 水文館1階、2階、それぞれ内部の解体が終了し、天井・壁・床などの補修・塗装作業を進めている。

観光案内休憩所

- ・1階：休憩機能に加え、「水」に関する展示・学習機能を付与。水汲み場を改修し、拡幅。
- ・2階：「水」をイメージした空間に整備。



- 1階及び2階の内装工事が概ね完了し、水汲み場の拡幅工事を進めており、計画通りに進んでいる。

意見

- 若い方へ名水市場湧太郎をPRし、多目的な施設の利用が進むよう努めてほしい。
- 観光客へのPRに努めながら、町なかの活性化につなげてほしい。

2市1町議会議員交流会

令和5年10月31日

農業農村整備の「これから」に期待

「大仙市・仙北市・美郷町議会議員交流会」が大仙市で開催され、秋田県仙北地域振興局の舛谷雅広局長と池田裕一農林部長が講演されました。

農業生産基盤を整備する農業土木は、農村の生活環境・振興を加えた総合的な施策として、農業農村整備に変わりましたが、仙北地域振興局管内はその先進地域で、日本有数の水田農業地域でもあります。流量調整板を活用することによる畑屋中央地区の「田んぼダム」をはじめ、園芸メガ団地整備や情報通信環境整備など、今後の農業農村に期待のできる内容がありました。



美郷町議会議員研修会

令和5年11月17日

県の少子化・人口減少の現状と対策は

講師：秋田県あきた未来創造部次長 今川 聰 氏 (写真・千屋出身)



《現状》

- ◇令和5年10月現在、県人口は913,514人。令和27年には、約60万人になると推計している。
- ◇令和4年の県内の出生数は3,992人、合計特殊出生率は1.18（全国1.26）。

《課題》

要因1 若年男女人口 (20~39歳)	若年男女とも減少、特に女性が少ない 令和3年 男性7万6千人 女性6万9千人
要因2 結 婚	異性と巡り会わない、所得が低い 年収300万円未満 全国54% 秋田68%
要因3 出 生	子どもを産み育てることへの精神的・経済的負担感 教育費、育児休業など

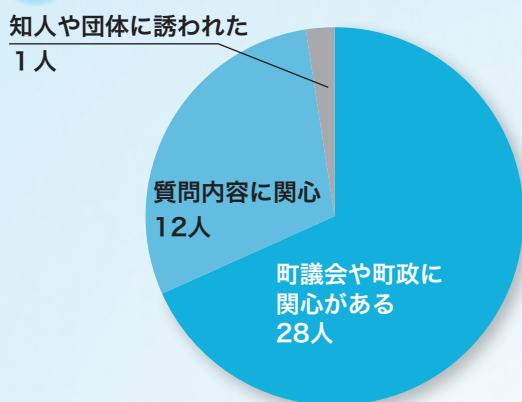
《対策》

ステップ1 若年者の増加 (特に女性)	若年男女の定着・回帰、働く場の確保、能力を生かせる職場
ステップ2 婚姻数の増加	賃金水準向上、結婚しやすい環境づくり
ステップ3 出生数の増加	希望する出産、子育てができる環境づくり
ステップ2・3共通 (国に要望)	社会システムの変革 → 育児休業の所得保障充実、休暇制度の充実、働き方改革

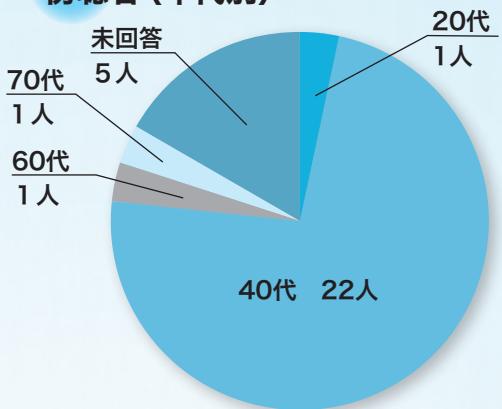
議会傍聴アンケートの結果をお知らせします

令和5年の傍聴者は60人、アンケート回答者は30人。

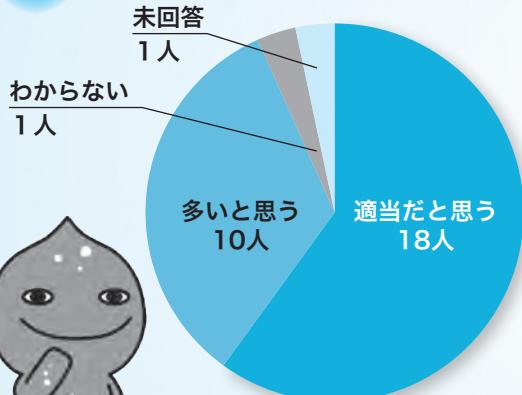
傍聴の目的・理由は何ですか



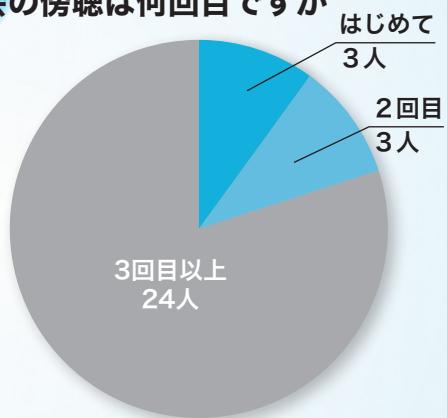
傍聴者(年代別)



議員定数(現在16人)をどう思いますか



議会の傍聴は何回目ですか



傍聴された方の声

質問者、答弁者がいかに真剣に町や住民のために質疑応答されているかを肌で感じることができました。美郷町が「住みたい市町村」ではいつも上位であることも納得できたような気がしました。

福田教育長の発言に感銘しました。将来を担う子供達の教育は、とても大切に思います。見える教育・成果より、見えない教育・感性を幼い時期から育っていく必要性を感じております。豊かな感性は一生の土台となり、いじめや自殺防止にもつながると思います。

今も大事ですが、何年か先を見据えた考え方をする議員であって欲しいものです。

公約されたことは、実現・実行できるよう頑張ってほしいです。町民の皆さん良く見ていてください。すばらしい美郷づくりに頑張ってください。

一般質問の内容が良くまとめられています。答弁もわかりやすい。

女性議員の方が2人と少なく、女性目線での住みよい町づくりには、もっと多くの方が必要と感じました。

サニタリーボックスの件について、とてもはっとさせられました。ジェンダー問題についても、一役買うことにつながるため、設置することに賛成です。

本日は5人の一般質問でしたが、年間を通して、一人何回くらい質問しているのかな。

一般質問が前回と同じ議員でした。他の議員も質問があると思うが、どうだろうか。

シリーズ
ムチューデント
美郷中
Vol.17



男子卓球部

チーム心ひとつに！



僕たち美郷中学校男子卓球部は1年生3人、2年生5人の計8人で活動しています。練習で特に心がけていることは、大会で実力を発揮するための集中力の向上です。そのために、練習の最後には試合形式を取り入れ、1日の練習の成果を確認しながら、本番と同じような気持ちで仲間たちと試合をしています。また、基礎体力を強化するためにサークルトレーニングを欠かさずに行い、少しづつ手応えを感じています。

これまでの大会の内容を振り返ると、自分のミスで失点して負けてしまうことが多かったように思います。その克服のために、10月下旬からは卓球マシーンが導入され、これまで以上にフットワークやコースの打ち分けを意識して練習するようになりました。この毎日の積み重ねを大切にしながら、目標としている団体での全県大会出場を叶えたいです。お世話になっている家族や地域の方々への感謝の気持ちを忘れずに、チーム心ひとつに頑張ります。応援よろしくお願ひします。

主将 伊藤 大樹（2年）

今号の
撮影者
(六郷高校
写真部)



左：伊藤 大河さん（3年生 美郷中出身）

卓球部の皆さん、貴重な練習時間をいただきありがとうございました。
大会に向けて頑張ってください。

右：淡路 旬さん（1年生 美郷中出身）

卓球部の皆さん、寒い中ありがとうございました。私は撮影者として初めてで、緊張しまくりでした。みなさんの生き生きした姿が撮れていれば嬉しいです。

議会の動き

1月 16日	1月 12日	1月 5日	2月 21日	1月 14日	1月 13日	11月 11日	12月 8日	12月 5日	12月 30日	1月 28日	1月 20日	1月 17日	1月 15日	1月 10日	1月 31日
議会広報常任委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会運営委員会	議会全員協議会	総務産業常任委員会	議会活性化検討会	教育民生常任委員会	第10回定例会（～14日）	第9回臨時議会	議会連絡会	教育民生常任委員会	議会運営委員会	議会広報常任委員会	議会運営委員会	大仙市・仙北市・美郷町議会議員交流会 教育民生常任委員会（所管事務調査） 総務産業常任委員会（所管事務調査）



問 美郷町が誕生したときの議員数は ○○人

○の中だけお答えください



応募方法

必要事項（氏名、住所、年齢、クイズの答え、アンケート）を記入のうえ、はがき又はメールにてご応募ください。正解者の中から、抽選で5人の方に粗品を差し上げます。

また、議会へのご意見をお待ちしております。

応募の注意

- ☆応募専用はがき：63円切手を貼ってください。
- ☆官製はがき：アンケートも忘れずにご記入ください。
- ☆応募はお一人様1通とさせていただきます。

あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

議会事務局メールアドレス

gikai@town.misato.akita.jp

締切日

令和6年2月29日（当日消印有効）



クイズの答え



美郷町が誕生したときの議員数は

○○人



議会に関するアンケート



問1 議会を傍聴したことがありますか？

- ① ある ② ない

問2 誌面の中で興味がある記事は何ですか？

感想等自由記載欄



みさと議会だより 第77号

正解と当選者



クイズ

【問1】令和7年から議員定数は○○人

▶ **【正解】 14**

【問2】今回の表紙は 美郷中○○ソフトテニス部

▶ **【正解】 男子**

クイズ当選者

多数のご応募、議会や議会だよりに対するご意見・ご感想ありがとうございました。抽選の結果、次の方々が当選しました。

高橋 裕子 様 久米 光代 様
佐々木ひで子 様 佐藤 義美 様
山田 渉 様

●次回定例会は、3月上旬を予定しています。

日程は2月15日発行の「議会だよりお知らせ版」をご覧ください。

キラリ 美郷

VOL.73

ボランティア功労賞受賞
～わくわくおはなし
夢ふうせん～



河西 利江さん

楽しいおはなし 聞きにきてね

毎月第1土曜日 10:30より
学友館の児童書コーナーで活動

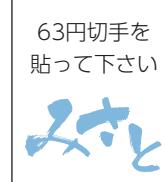
お問い合わせ
学友館 (0187-84-4040)



さりとり線

郵便はがき

0 1 9 - 1 5 4 1

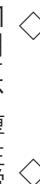


美郷町土崎字上野乙 170-10
美郷町議会事務局

議会だより係

ふりがな 氏名	年齢	歳
	〒	
電話番号		

「わくわくおはなし夢ふうせん」
の代表、河西利江さんに
うかがいました。



令和5年11月に、厚生労働大臣より
「共に支え合う地域社会づくり」とし

て【ボランティア功労賞】の感謝状を
いただきました。平成16年の設立当初
は会員6人で始めた読み聞かせボラン
ティアですが、現在は8人に増えてい
ます。

普段は学友館で活動していますが、
時にはわくわく園や放課後児童クラブ
にも出かけています。クリスマスと春
休み期間中は特別企画を開催していま
す。

子どもたちから頂くお手紙が活動を
続ける励みになっています。
す。みんなの心に残る
よのじ、いれかわむがん
ばつてこわもす。

